

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立南幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

- 保護者アンケートの結果は、肯定的な意見を「そう思う」に限定したことで、目標を下回るものもあった。「そう思う」「ややそう思う」を合わせると、目標を上回って達成している。「ややそう思う」の意見を「そう思う」と保護者が感じるための保育実践、保育の発信を行っていく必要がある。
- 本年度は、大阪市教育振興基本計画（令和4年度～7年度）の3年目を終え、今後さらに教育内容の充実や発信に努めていく。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

- 令和6年度のアンケート調査で、防災に関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、様々な災害に備え、命を守る習慣や行動を身につける保育内容の工夫をしている。
- 令和6年度のアンケート調査で、安全教育に関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、子どもが安全に過ごす意識がもてるようしている。
 - ・子どもは、自分の命を守る意識や行動が身についてきている。
- 子どもがケガをした後に、すぐに安全に過ごすための指導をしたり、環境を見直したりしているところがとてもよいと思う。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和6年度のアンケート調査で、様々な体験活動や人とのかかわりに関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、子どもが様々な人と交流する体験を行っている。
 - ・子どもは、いろいろな人（クラスの友達、他のクラスの友達、学校や地域の人）との関わりを楽しんでいる
- 令和6年度のアンケート調査で、体を動かす活動に関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、子どもが体を動かして遊ぶ活動の工夫をしている。
 - ・子どもは、体を動かして遊ぶことが好きである
- 令和6年度末のアンケート調査で、飼育・栽培に関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、植物や生き物に触れる活動を工夫している
 - ・子どもは、植物や生き物との触れ合いを楽しみ、命の大切さなどにも気付いてきている
- 地域としても、幼稚園と様々な交流をしている。今後も交流を続けていきたい。
- 体を動かす遊びや、自然との触れ合いにおいて、グラウンドを活用していることがよく分かった。グラウンドは広く様々な活動を経験できる環境なので、今後も活用してほしい。
- 栽培の取り組みを聞き、グラウンドの畑で様々な野菜を育て、収穫している様子がよく分かった。身近に畑がある環境はとてもよい環境であると思う。

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

- 令和6年度末のアンケート調査で、教職員の資質向上に関する次の項目について「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。
 - ・幼稚園は、幼児期に大切な様々な体験ができる保育を行っている
 - ・子どもは、安心感をもって生活し、幼稚園が好きである
- 今後も子どもたちが、安心感をもって過ごせるような取り組みを進めてほしい。

3 今後の学校園の運営についての意見

- 今後も地域を含め、交流を行ってほしい。
- 広大なグラウンドは幼稚園の特色でもある。広いグラウンドを活用した、体を動かす遊び、自然と触れ合いを今後も継続し、教育内容の充実に努めてほしい。